



## 平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年6月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 兵部 匡俊 TEL 03 (3986) 3782  
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年1月期第1四半期の連結業績（平成28年2月1日～平成28年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	1,833	△23.1	194	△27.1	214	△37.3	△208	—
28年1月期第1四半期	2,384	4.2	267	42.2	342	35.0	189	△9.1

(注) 包括利益 29年1月期第1四半期 △166百万円 (—%) 28年1月期第1四半期 213百万円 (8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	△23.18	—
28年1月期第1四半期	21.11	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年1月期第1四半期	19,603	15,232	77.7	1,694.67
28年1月期	17,956	15,488	86.3	1,723.21

(参考) 自己資本 29年1月期第1四半期 15,232百万円 28年1月期 15,488百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	10	—	10	20
29年1月期	—	—	—	—	—
29年1月期(予想)	—	10	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 現時点において平成29年1月期の1株当たり期末配当金については未定であります。

### 3. 平成29年1月期の連結業績予想（平成28年2月1日～平成29年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,150	△28.8	70	△83.8	210	△65.4	△210	—	△23.36
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注) 通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定といたしました。なお、通期業績予想は合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページの「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年1月期1Q	10,120,000株	28年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	29年1月期1Q	1,131,804株	28年1月期	1,131,804株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年1月期1Q	8,988,196株	28年1月期1Q	8,988,227株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりません。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結損益計算書関係 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、半導体業界の調整局面が昨年度下期から続いていることに加え、当社主力製品であります300mmシリコンウエハ出荷容器「FOSB」のリユース進展により、厳しい状況が続いております。

また、4月半ばに発生した熊本地震により、生産は一時停止し被害が発生いたしました。復旧に努めた結果、現在の生産レベルは震災以前の水準まで回復しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,833百万円(前年同期比23.1%減)、営業利益は194百万円(前年同期比27.1%減)、経常利益は214百万円(前年同期比37.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は208百万円(前年同四半期は親会社に帰属する四半期純利益189百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (プラスチック成形事業)

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,566百万円(前年同期比24.5%減)、営業利益は290百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

## (成形機事業)

当第1四半期連結累計期間の売上高は292百万円(前年同期比10.4%減)、営業利益は41百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

## (不動産賃貸等事業)

当社は平成28年4月27日に主に賃貸に供する不動産を取得し、同事業を開始いたしました。当第1四半期連結累計期間の売上高は1百万円、営業利益は△7百万円となりました。なお、当連結累計期間におきましては、不動産取得に伴う一時費用等があり営業損失となっております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,010百万円減少し、11,314百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,247百万円によるものであります。

## (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,657百万円増加し、8,288百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加2,798百万円によるものであります。

## (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて455百万円増加し、1,973百万円となりました。これは主に、災害損失引当金の増加364百万円によるものであります。

## (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,447百万円増加し、2,397百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加1,398百万円によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて256百万円減少し、15,232百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失208百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成29年1月期における第2四半期連結累計期間の業績につきましては、熊本地震の影響もあり、平成28年3月9日公表いたしました業績予想から変更しております。

また、通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定としておりますが、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,237,617	7,990,399
受取手形及び売掛金	2,199,277	2,293,843
商品及び製品	285,938	273,663
仕掛品	349,792	265,183
原材料及び貯蔵品	103,573	139,554
繰延税金資産	102,224	239,161
その他	46,665	112,524
流動資産合計	12,325,090	11,314,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,920,370	6,123,395
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,200,298	△3,231,486
建物及び構築物(純額)	1,720,071	2,891,909
機械装置及び運搬具	6,675,533	6,688,533
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,235,675	△6,254,939
機械装置及び運搬具(純額)	439,857	433,593
土地	1,321,304	3,239,705
建設仮勘定	300,560	—
その他	4,471,034	4,498,090
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,263,523	△4,275,744
その他(純額)	207,510	222,346
有形固定資産合計	3,989,304	6,787,554
無形固定資産		
その他	21,513	22,154
無形固定資産合計	21,513	22,154
投資その他の資産		
投資有価証券	679,796	559,015
保険積立金	639,824	634,278
繰延税金資産	248,378	229,968
その他	52,728	55,699
投資その他の資産合計	1,620,727	1,478,962
固定資産合計	5,631,546	8,288,672
資産合計	17,956,637	19,603,002

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	911,001	851,954
1年内返済予定の長期借入金	7,500	107,496
未払法人税等	4,881	17,635
賞与引当金	146,939	231,480
受注損失引当金	4,520	8,947
製品保証引当金	12,598	6,814
災害損失引当金	—	364,000
その他	429,849	384,728
流動負債合計	1,517,289	1,973,056
固定負債		
長期借入金	11,250	1,409,379
退職給付に係る負債	634,184	632,872
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	83,300	81,175
その他	90,232	142,693
固定負債合計	950,748	2,397,900
負債合計	2,468,037	4,370,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,959,353	14,661,135
自己株式	△1,759,298	△1,759,298
株主資本合計	15,621,054	15,322,836
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△90,850	△53,527
退職給付に係る調整累計額	△41,605	△37,263
その他の包括利益累計額合計	△132,455	△90,791
純資産合計	15,488,599	15,232,045
負債純資産合計	17,956,637	19,603,002

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
売上高	2,384,303	1,833,655
売上原価	1,705,859	1,315,346
売上総利益	678,444	518,308
販売費及び一般管理費	410,818	323,313
営業利益	267,626	194,995
営業外収益		
受取利息	2,312	1,009
受取配当金	87	226
保険返戻金	64,840	7,685
助成金収入	451	986
受取賃貸料	1,999	1,879
売電収入	10,306	10,422
その他	1,725	2,564
営業外収益合計	81,723	24,774
営業外費用		
支払利息	78	26
減価償却費	6,575	4,831
その他	550	535
営業外費用合計	7,203	5,393
経常利益	342,146	214,376
特別損失		
雇用多様化費用	※1 48,095	—
災害による損失	—	※2 432,121
投資有価証券評価損	—	55,627
その他	—	3,705
特別損失合計	48,095	491,454
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	294,050	△277,077
法人税、住民税及び事業税	89,452	52,998
法人税等調整額	14,845	△121,739
法人税等合計	104,298	△68,741
四半期純利益又は四半期純損失(△)	189,752	△208,336
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	189,752	△208,336



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	189,752	△208,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,164	37,322
退職給付に係る調整額	12,752	4,341
その他の包括利益合計	23,916	41,664
四半期包括利益	213,669	△166,671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213,669	△166,671
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結損益計算書関係

## ※1 雇用多様化費用

雇用多様化費用は、プラスチック成形事業における勤務体系の多様化と人材の確保のため新会社を設立し、雇用調整を行ったことにより発生した費用であり、その内訳は次のとおりであります。

転籍一時金	33,231千円
退職加算一時金	14,864千円

## ※2 災害による損失

災害による損失は、熊本地震に関連する損失であり、内訳は次のとおりであります。

建物・設備等の原状回復費用等	354,308千円
操業停止期間中の固定費	68,121千円
その他復旧等に係る費用	9,692千円
計	432,121千円

上記金額には、災害損失引当金繰入額364,000千円を含んでおります。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,058,527	325,776	2,384,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,033	63	15,096
計	2,073,561	325,839	2,399,400
セグメント利益	352,387	44,668	397,056

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	397,056
セグメント間取引消去	4,822
全社費用(注)	△134,252
四半期連結損益計算書の営業利益	267,626

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,550,966	280,995	1,693	1,833,655
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,115	11,007	—	26,122
計	1,566,081	292,003	1,693	1,859,778
セグメント利益又は 損失(△)	290,617	41,657	△7,237	325,037

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	325,037千円
セグメント間取引消去	2,525千円
全社費用(注)	△132,567千円
四半期連結損益計算書の営業利益	194,995千円

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、不動産賃貸等の事業開始に伴い、報告セグメント「不動産賃貸等事業」を新たに追加しております。